

高知県道路利用者会議・道路整備促進期成同盟会高知県地方協議会 国土交通省への合同提言活動

令和7年11月6日（木）に、「高知県道路利用者会議（会長 森本敬一）」と「道路整備促進期成同盟会高知県地方協議会【通称：道全協こうち】（会長 池田洋光）」が、国土交通省に対して、四国8の字ネットワークの早期開通や暫定2車線区間の4車線化及び緊急的な安全対策、国土強靭化実施中期計画を踏まえた関係予算・財源の確保などについて提言を行いました。

● 提言項目

- 一、厳しい国際競争の中、我が国の経済成長と国際競争力を一層強化するため、国内投資拡大や生産性向上につながる四国8の字ネットワークの早期開通、暫定2車線区間の4車線化及び緊急的な安全対策、計画段階評価完了区間の早期事業化など、幹線道路ネットワークの機能強化を図ること
- 一、国土強靭化実施中期計画を踏まえた関係予算については、予算編成過程で資材価格等の高騰等の影響を適切に反映し、頻発する災害も踏まえ、通常予算とは別枠で必要な予算を満額確保すること
- 一、県東西に位置する奈半利室戸道路や幡多西南地域道路は、半島地域における構想路線から、早期具体化に向けた調査中区間へ格上げすること
- 一、地方創生を実現し、日本経済の活力を取り戻すため、資材価格などの上昇に対応する中でも計画的かつ長期安定的な道路整備・管理が進められるよう、新たな財源の創設等により、令和8年度道路関係予算は、所要額を満額確保すること
また、道路施策の推進のため、令和7年度補正予算を速やかに編成すること

● 提言概要

■ 提言項目の説明等（森本会長）

- ・切迫度が高まっている南海トラフ地震に備える上で、8の字ネットワークのミッシングリンクの解消は、人命救助の観点からも重要であるが、整備を加速するためには予算の確保が不可欠。
- ・物流面からも、災害拠点にトラックでの物資輸送ができなければ救援・救命ができないので、「命の道」の早期整備をお願いする。

■ 高規格道路の開通による効果（池田会長）

- ・本年3月に「高知空港IC～香南のいちIC」間が開通し、高知JCTから芸西西ICまでつながって県東部地域へのアクセスが向上したことにより、観光施設への来客数が約2倍近く増加した。
- ・高知県は二次交通が脆弱なこともあり、観光客の約9割が自動車を利用しており、高規格道路が延伸することで観光面・経済面にとって非常に大きな効果がある。
- ・ミッシングリンクが解消され、それぞれの地域が高規格道路で結ばれることによって、強靭な地域づくりができるので、8の字ネットワークの早期開通をお願いする。

■ 高速道路の延伸を見据えたまちづくり等（中平副会長）

- ・南海トラフ地震発生時に長期浸水が懸念される宿毛市では、住民の生命を守るという観点のもと高台移転を進めているところであるが、すべて高規格道路の延伸を見据えた計画となっているため、早期整備・開通をお願いする。
- ・8の字ネットワークが完成することで、活魚を安定して輸送できるとされている6時間圏域が大きく広がり商圏の拡大が期待されており、地域経済発展のためにも高規格道路は重要な役割を担っている。

■ 県内の医療を支える高規格道路（西内理事）

- ・本県の医療施設は年々減少傾向であり、安芸圏域では日常受療においても長距離移動を余儀なくされている状況。
- ・室戸市消防本部における救急搬送については、ほぼすべての患者が管外の病院に搬送されており、搬送時間が全国平均を大きく上回る事態。地方に住む方々が等しく医療提供を受け、安全・安心な暮らしを続けるためにも、「命の道」である8の字ネットワークの早期整備をお願いする。

■ 国道33号の整備促進（小田副会長）

- ・国道33号は、8の字ネットワークと同様に「四国広域道路啓開計画」における進出ルートに位置付けられており、大規模災害時には本県の緊急輸送を担う重要な路線であることからも、高知松山自動車道「いの～越知」間の早期事業化をお願いする。
- ・一方で、国道33号の事前通行規制区間では、本年度も約9時間の通行止めが発生するなど、日常生活に支障を来しているため、事前通行規制区間の解消が望まれている。

高知県道路利用者会議・道路整備促進期成同盟会高知県地方協議会 国土交通省への合同提言活動

●国土交通省 小林大臣官房技術審議官からの回答



○地方が今後も生き残るために、高規格道路の整備は必要不可欠。

○国交省として、補正予算、当初予算、さらには国土強靭化実施中期計画の予算もしっかりと確保したいと考えており、今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いする。

●国土交通省 石和田道路局次長からの回答



○8の字ネットワークについては、少しずつではあるが開通しており、利用している方にも実感していただいていると思う。

○南海トラフ地震に備える上で、まさに「国土強靭化」が重要。

○経済対策・補正予算に向けて作業中であるが、しっかりと確保していきたいと考えているため、引き続きご支援をお願いする。

●県選出国会議員への提言



中谷元衆議院議員、山崎正恭衆議院議員からの回答

- 要望はしっかりと承ったので、高知県の道路整備のための予算確保に向け頑張ってまいる。
- 「高知龍馬空港IC～香南のいちIC」間が開通して、交通量も変化し、運転者の負担もかなり違うという声が届いている。一日も早い8の字ネットワークの全線開通を目指してしっかりと声を届けていく。
- 33号も愛媛と高知を結ぶ重要な路線であるため、8の字ネットワークと同様に早期整備が必要。

道全協
こうち



道全協
こうち



道全協
こうち